別記様式２

配　置　予　定　技　術　者　調　書

　　　　　　 商号又は名称：

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 配　置　予　定  技術者の氏名  　(生年月日) | 会　社　名 | 法令による免許  国家資格の名称  （取得年月日）  （番　　　号） | 免　　許  資　　格  取得後の  年　　数 | 施　　　工　　　実　　　績　　　の　　　概　　　要 | | | | | | | |
| 工事名称 | 施工場所 | 契約金額 | 工　　期 | 発注機関名 | 受注形態等 | 従事役職 | 工　事　内　容 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注１）「法令による免許・国家資格」の写しを添付すること。

注２）「施工実績の概要」欄には，総合評価方式説明書の「２　総合評価方式に関する事項－(1)入札の評価に関する基準－②配置予定技術者の能力の同種の元請工事を主任技術者又は監理技

術者，もしくは現場代理人として施工した実績の有無」の評価基準に示した施工実績について記載すること。（施工実績として認める期間の末日は告示日の前日である。）

注３）当該工事に係るＣＯＲＩＮＳ（竣工時の工事カルテ）の写し又は請負契約書の写し等（工事名称，施工場所，契約金額，工期，発注機関名，受注形態，従事役職，工事内容，請負者

の確認ができる部分）及び検査資料の写し等（竣工したことを確認できるもの）を添付すること。**ただし，これらの書類の記載内容で同種工事の施工実績（施工数量等）が不明な場合については，図面，設計内訳書等を併せて添付すること。**

注４）枚数の制限はしない。

注５）該当がない場合は，「該当なし。」と記載して提出すること。

別記様式２

配　置　予　定　技　術　者　調　書

　《記載例》　 商号又は名称：○○建設（株）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 配　置　予　定  技術者の氏名  　(生年月日) | 会　社　名 | 法令による免許  国家資格の名称  （取得年月日）  （番　　　号） | 免　　許  資　　格  取得後の  年　　数 | 施　　　工　　　実　　　績　　　の　　　概　　　要 | | | | | | | |
| 工事名称 | 施工場所 | 契約金額 | 工　　期 | 発注機関名 | 受注形態等 | 従事役職 | 工　事　内　容 |
| ○○　○○  (○年○月○日) | ○○建設（株） | １級建築施工管理技士  （Ｓ○○年○月○○日）  （第○○○○○○○号） | ○年○月 | ○○工事 | ○○県○○市 | ○○円 | Ｈ○年  ○月○日  ～  Ｈ○年  ○月○日 | 岡山県 | 単体 | 監理技術者 | 新築工事  鉄骨造平屋建て  延べ床面積  　○○㎡  建築面積  　○○㎡ |

注１）「法令による免許・国家資格」の写しを添付すること。

注２）「施工実績の概要」欄には，総合評価方式説明書の「２　総合評価方式に関する事項－(1)入札の評価に関する基準－②配置予定技術者の能力の同種の元請工事を主任技術者又は監理技

術者，もしくは現場代理人として施工した実績の有無」の評価基準に示した施工実績について記載すること。（施工実績として認める期間の末日は告示日の前日である。）

注３）当該工事に係るＣＯＲＩＮＳ（竣工時の工事カルテ）の写し又は請負契約書の写し等（工事名称，施工場所，契約金額，工期，発注機関名，受注形態，従事役職，工事内容，請負者

の確認ができる部分）及び検査資料の写し等（竣工したことを確認できるもの）を添付すること。**ただし，これらの書類の記載内容で同種工事の施工実績（施工数量等）が不明な場合については，図面，設計内訳書等を併せて添付すること。**

注４）枚数の制限はしない。

注５）該当がない場合は，「該当なし。」と記載して提出すること。